

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
医療コミュニケーション論演習		BNNSB4E19	20306	1前	1(15)	必修
担当教員	豊田 久美子	実務歴	有	看護師として病院/診療所に8年勤務		
概要	講義で学んだ、看護において、コミュニケーションが人々との相互の関係に影響すること、より良い支援に向けたコミュニケーションについて、演習を通して学ぶ。					
学修目標	1)コミュニケーションにおける自己の傾向(特徴)について述べるができる。 2)看護職者を指すうえで、コミュニケーションについての自己の課題を挙げるができる。 3)2)で上げた課題を達成するための具体的な方法を述べるができる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解	○	職業倫理と人権擁護	○
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション	◎	適切な看護実践	○
回	学修内容		予習・復習内容			
1	ガイダンス コミュニケーションとは何か :体験学習「ミスコミュニケーション」 (45分)		予習:シラバスを読む。医療コミュニケーション論第1講、 2講の復習 復習:振り返りシートの記載			
2	コミュニケーションに影響を及ぼすもの 体験学習「第一印象」		予習:医療コミュニケーション論第3講の復習 復習:振り返りシートの記載			
3	効果的なコミュニケーションの実際:サインとしての身体 体験学習「見る」		予習:医療コミュニケーション論第3～7講の復習 復習:振り返りシートの記載			
4	効果的なコミュニケーションの実際:話す・聴く 体験学習「話す・聴く」		予習:医療コミュニケーション論第3～7講の復習 復習:振り返りシートの記載			
5	効果的なコミュニケーションの実際 :感情表出のさまざまな形 体験学習「感じる」		予習:医療コミュニケーション論第3～7講の復習 復習:振り返りシートの記載			
6	多職種とのコミュニケーション:ロールプレイ		予習:多職種にはどのような職業があるか挙げる。 看護の専門性について記述する。 復習:多職種とのコミュニケーションにおいて看護の専門 性を発揮するとはどういうことか記述する。			
7	看護の対象となる人・人々とのコミュニケーション :ロールプレイ		予習:医療コミュニケーション論演習第1～7講の復習 復習:振り返りシートの記載			
8	看護の対象となる人・人々とのコミュニケーション :ロールプレイ		予習:医療コミュニケーション論演習第1～7講の復習 復習:振り返りシートの記載 コミュニケーションにおける自己の傾向(特徴)に ついて記述する。			
使用 テキスト	有田 清子他:《系統看護学講座 専門分野 I》 基礎看護学2 基礎看護技術 I,第17版(2019), 医学書院。					
参考図書	適宜紹介する。					
成績評価 基準	レポート60%・課題40%					